

キャンペーンキックオフ! 「アイクリーン 2014 キャンペーン」「このキャンペーン 2014」

▼編集人です、こんにちは。さあさあ、今年もアイクリーン・この、両社ともにキャンペーンがスタートしました。まず、アイクリーンは、機密文書処理業務・産廃収集運搬業務・スマートオフィス登録・この三点の拡大を図るべく、センター間の紹介に重きを置きつつ、既存拡大・新規獲得をも大きく視野に入れた枠組みで競います。一方、このは、主体事業の古紙集荷、なかでもゼロ円の持込・集荷の拡大を図るべく、営業所を挙げた取組に重きを置いた内容です。共通のキャンペーン拡大としてドットルギフトが用意されています。そして双方とも、事業所表彰のほかに、事務、現場、営業、配送、それぞれ部門別個人賞も用意され、今後の取組に、ぐっと力が入りそうです。本紙面でも、途中経過を追いかけたいです。結果発表・表彰は来年一月の新春の集いで、大々的に行なわれます。▼さて、六月第三週現在、このの集計です。仙台・四万の、仙南・八万の、札幌・二万の、坂鶴・四万の、という状況。どうやら宮城県勢が、立ち上がりのスタートダッシュに成功した模様。さああ進め!



写真はイメージです



▼さる五月二十八日、東北新幹線福島駅ホーム上に、明らかに服装・挙動がおかしい謎の集団が現れ、JR当局も対応に苦慮し...とは云つても、このはび姿を見れば、謎でもなんでもないですね。そう、本社を訪ねるお客様があると、頼まれたわけでもないのに、ときどき出没する、例のヒトたちです。その正体は、体の大きさから、ご想像いただきましょう。本紙は昨年来、当社ホームページからも読んでいただけるようになったので、名前を出しちゃうと、御覧になったご家族から「うちのお父さんの仕事って...」と心配されますから...▼この日は、鴨頭嘉人先生ご自身による新規事業発表会が、当社役員室で行なわれ、社外から多くの賛同者がお古紙になり、鴨頭先生の熱に巻き込まれたのでした。



謎の集団、現る



▼社内開催の社外研修(やよいいな...)に続いてご紹介するのは、純然たる社内研修会の模様です。現時点で勤続年数が十二年未満の方であれば、全員が受講されている「ザ・原点」、新入社員研修会が五月二十九日に開催されました。社長自身が講師を務める本研修も、回を重ねること二十回、着実に理念浸透の第一歩に位置づけられています。

春季・新人研修会



▼この日は、仙台営業所から出席した阿部光治さんの誕生日。映像で紹介できないのが残念ですが、研修「夜の部」でお世話になった、郡山の温野菜様におかれては、それはもう凄まじい演出を施していただき、文字通り「火花散る」誕生日となりました。プレートをお持ちした阿部さんの右手にあるのは、見えますか、さう、「パッカー車」。他喜持てますねえ。さすが、

▼この日は、仙台営業所から出席した阿部光治さんの誕生日。映像で紹介できないのが残念ですが、研修「夜の部」でお世話になった、郡山の温野菜様におかれては、それはもう凄まじい演出を施していただき、文字通り「火花散る」誕生日となりました。プレートをお持ちした阿部さんの右手にあるのは、見えますか、さう、「パッカー車」。他喜持てますねえ。さすが、



事務担当者研修会

▼研修研修また研修、最後にご紹介するのは、年間研修プログラムのひとつ、事務担当者研修会です。六月十七日、例年通り女性事務担当者限定で開催した今回、本業の実務研修に加え、全員でFC両店舗を訪問し、お客様の視点から店舗接客に触れ、その質の高さを学び、良いところは自身の事業所業務にも取り入れようという、TTPな企画もありました。誕生日サプライズは、Can Do委員会でご紹介したので、言葉だけで丹野さん、よかったね!



鈴木紙業様の社長と専務、いつも有難う御座います!

▼東京のお客様休憩スペースを最近流行りの「このカフェ」風に、模様替えしました。洒落た感じの黒板プロデュースは成田さん、「このくんのカフェ」の作成は井開さん。現場と事務所が離れているので、お客様だけでなく、地域の方にも、麦茶を飲み是非寄って欲しいと思っています。



カフェこのの 東京